



アスンシオン通信

日付: 2024 年 10月30日 no.16

発行者: 田邊紘起

日本よりも日本的？なお祭りに参加しました

iHola ! Buenos días. Que tal?

三次市には、花火大会やきんさい祭りなど、楽しいお祭りがたくさんありますよね。お祭りは、その場にいるだけでワクワクします。出店がたくさん並んでいて、「何を食べようか」と店の前を歩き回ったり、ステージの発表でいっしょに盛り上がったり、と楽しいことばかりです。

実は先日、アスンシオンでも「日本祭り」がありました。以前、「ソフトボール大会」をやった場所が会場で、私は「おみこし」をかつぐ役で参加させてもらいました。お祭り当日は「おみこし」の打ち合わせのため、祭りが始まる数時間前に会場に着きました。会場を見渡すと、中心にやぐらが組んであり、会場を囲むようにちょうちんや出店が並んでいました。故郷の盆踊り会場のような、懐かしい感じです。打ち合わせをした時、「おみこし」の説明ポスターが貼ってあったので読んでみると、何とこの「おみこし」は広島県で作られ、使われていたものだということがわかりました。地球の反対側のパラグアイと広島との深いつながりを感じました。



中心のやぐらや囲むように並んでいるお店にワクワク=Japanese Association of Asuncion Sport Complex



広島では使われなくなったけれど、プラグアイで輝きを取り戻した「おみこし」=同上

そして夕方になり、いよいよお祭りが始まりました。会場にぞくぞくと日本人や日系人、パラグアイの人々が来てにぎやかになりました。「日本祭り」という名前からイメージされるのか、日本のアニメのコスプレをしている人も大勢来ていました。

私は、何人かで「おみこし」をかつぎ、「わっしょい!わっしょい!」と掛け声をかけながらやぐらの周りをまわりました。祭りが終わるまでに計4回の出番があり、最後まで無事に務めることができました。



おみこしを追いかけながら撮影する観客=同上[10月5日]

パラグアイの人たちは、この日本風のお祭りに積極的に参加し、楽しそうに盆踊りを踊っていたので驚きました。「何で盆踊りが踊れるの?」と思いました。他にも、ソーラン節や和太鼓のステージ発表を見たり、出店のから揚げや焼きそばを買って食べたりと、地球の反対側にある国で、こんなにも日本の雰囲気を感じられるのが不思議でした。



東京音頭の次はJ-popが流れ、盆踊りというよりダンスパーティのような雰囲気にな＝同上

どこか懐かしく感じるイベントに感動しっぱなしの1日でした。新しいことにチャレンジすることも大切なことですが、昔から続く伝統を引き継いでいくこともとても大切なことだなあと感じました。

絃起先生の質問コーナー

Q.お水は美味しいですか。(5年Y君)

A.上下水道は通っているので、蛇口の水を直接飲んだら命を落とすということはありませんが、水道管が古いせいか、さびのような味がします。そのため、蛇口に取り付けるタイプの浄水器をつけたり、スーパーでペットボトルの水を買ったりして飲んでいます。水屋さんをお願いして、一本20Lの大きなボトルを買って家に届けてもらう人もいます。その場合は、写真のような中が丸見えのトラックで家までボトルを運んでくれます。



スペイン語・グアラニー語ひとこと講座

Nos puede sacar una foto ? (ノス プエデ サカール ウナ フォト)

:私たちの写真を撮ってもらえますか？

観光地などに行って家族で写真を撮りたい時、近くにいる人をお願いする際に言います。きっと笑顔で撮ってくれると思いますよ。

次回について

次回は、今回紹介した日本祭りと比べながら、先日行われたあるイベントについてお伝えします。

Chao chao!nos vemos!